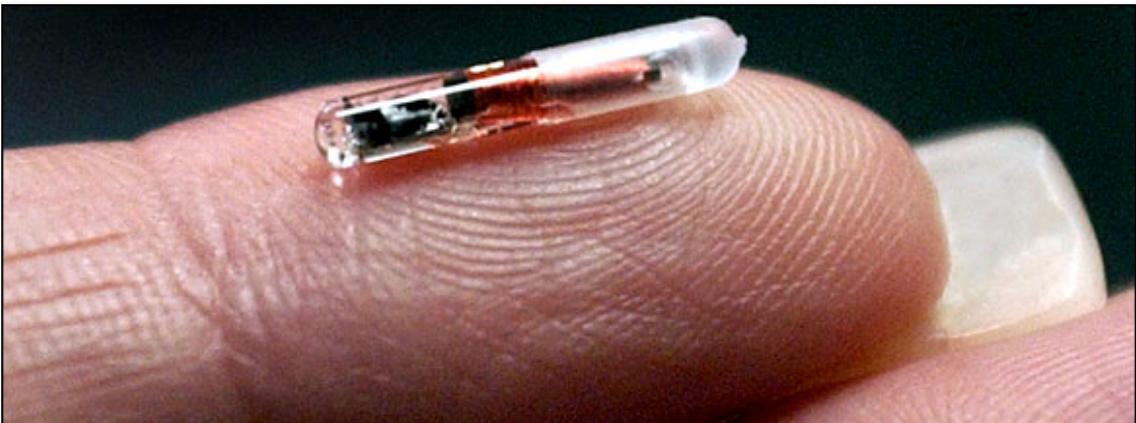


# TD 勉強会 情報 137

1. 米国メジャー + **WN+B6** 2004 年度上半期の状況
2. 米ベストバリューイン急成長
3. “**グーグル・プリント**” 書籍直販を促進するか
4. **グーグル**、ハードディスク検索プログラム開発
5. 業界“**マル秘**”情報：**AOL**、カヤックと提携？
6. 海外医療ツアー ニッチマーケットに成長するか？
7. サウスウエスト航空 第**3**四半期利益**+13%**上昇
8. その他のニュース



米国食品医薬品局は、10月13日、人体に埋め込む医療用のチップの販売を許可した。(ページ14参照)

## 1. 米国メジャー + WN+B6 2004 年度上半期の状況

米国主要キャリアの今年度上半期実績は、下表の通りである。業界で最も高いパイロット給与と言われている DL 航空が、営業費の中に占める労務費の割合（下表 Employee Cost %）で、8 社中最下位（最大 47.8%）、規模（RPM）で最下位の jetBlue が、この労務費の割合ではトップ（最小 26.8%）となっている。規模最大の AA 航空は、労務費比率では、DL 航空に次いで、高い比率（41.7%）となっている。Chapter-11 企業の US 航空と UA 航空の 2 社は、S&P の“D”（Default）レーティングを貰っている。上半期に利益計上したキャリアは、LCC の Southwest (WN) と jetBlue (B6) のみで、労務比率では、夫々 1 位と 2 位に位置している。

	US	UA	DL	AA
Chairman	David Bronner	Glenn F. Tilton	John Smith Jr.	Gerard Arpy
CEO	Bruce Lakefield	"	Gerald Grinstein	"
1HF'04 Earnings	-143M	-706M	-2,346M	-160M
S&P Rating	D	D	CC	B-
# of Employees	28,366	62,178	62,127	85,469
03/'00 %	-38.10	-38.90	-22.70	-18.40
RPM 1HF'04	19.9B⑦	56B②	54.8B③	63.6B①
Load Factor %	74.7 ⑤	78.7③	73.6 ⑥	73.5 ⑦
Employee Cost%	38.4 ④	38.4④	47.8 ⑧	41.7 ⑦

Employee Cost% = (Wage + Salaries + Other Related Costs) / Total Operating Cost

	CO	NW	Southwest (WN)	jetBlue (B6)
Chairman	Gordon Bethune	Gary Wilson	Herbert Kelleher	Michael Lazarus
CEO	"	Doug Steeland	Gary Kelly	David Neeleman
1HF'04 Earnings	-1,410M	-398M	139M	36.7M
S&P Rating	B	B	A	BB-
# of Employees	37,744	39,086	32,847	5,433
03/'00 %	-17.80	-27.50	12.20	362.78
RPM 1HF'04	31.5B⑤	35.5B④	26.1B⑥	7.3B⑧
Load Factor %	75.4 ④	79.6 ②	70.3 ⑧	82.3①
Employee Cost%	34.5 ②	41.1 ⑥	37.5 ③	26.8①

## 2. Fast-growing Chain Keeps Value In Its Name

### 米ベストバリューイン急成長



ティーンエイジの時からホテル業界入りした Roger Bloss (46) が率いる Best Value Inn が、設立後タッタの5年で、400以上のホテルを抱える、全米で最も急成長しているホテルチェーンにのし上がっている。 来年には、名前を変えて、本格的な全米展開を狙っている。

Bloss (CEO and president) は、1980年代のフランチャイズが力を付けて来た時から、Holiday Inns が Holiday Inns を、Marriott が Marriotts を、Hilton が Hiltons を、所有して来たホテル業界を、研究し尽くして来た偉才。 彼は、多くのホテルとその顧客との対話から、彼等がホテルに求めている最大の点は、「a product with the best price」である事を発見し、フランチャイズと言うよりも、会員制組織として Best Value Inn を作り上げている。 ホテルの名前とついても、極めて単純明快な、そしてマーケティングにも応用出来る名前の”Best Value”を使い、それに Inn を付けて、Best Value Inn El Paso, Best Value Inn Chicago という風に語呂の良い名前を付けている。 ロゴについても、一目のつきやすいチェックマークを使用している。

全米には、数千の独立ホテルが存在しているが、そのオーナーは、独立したい希望を持っているものの、販売力やテクノロジーへの対応等の問題の為に、大手のブランド力に依存しているのが現状だ。 そして、高いフランチャイズ料を支払っている。 5年前、BVI は、ホテル・マーケティング（フランチャイズではなく会社/協会）を設立し、そして会員に比較的魅力的な手数料で、独立ホテルでは単独で達成できない、インターネットベース・マーケティングを提供した。 つまり、会員ホテルは、Best Value のサイト [www.bestvalueinn.com](http://www.bestvalueinn.com) で、客室をオンライン販売することが可能で、このサイトは、会員ホテルの凡そ 18%~22%のオキュパンシーに貢献している。

BVIに参加するホテルは、18室から300室のホテルまで千差万別で、“これが Best Value Inn だ！”の如くのハードのアイデンティティーをマーケティングには使用出来ない。 そこで、主として家族旅行をターゲットとし、一部屋平均 66 ドルで、清潔で快適な客室を提供すると言う、Holiday Inn が始めた、伝統的ホテルのマーケティング戦略を基本にしている。 常顧客報奨プログラムについては、ポイント制とはせず、コストがかからないインスタ

トナリワードプログラムを採用している。顧客には、Thrifty レンタカーの割引券や、無料 Best Value ホテルクーポン等を渡している。

会費の詳細は明らかにされていないが、グロス収入の約 1.5%が、ホテルが BVI に支払っている、平均的な手数料のようである。どうやら、この合理的な会費のレベルが、BVI に多くの独立ホテルを惹きつけている理由のようだ。今まで、大手のフランチャイズ・チェーンホテルに加盟していたホテルは、旅行社に手数料を払った上に、フランチャイザーに、①フランチャイズ加盟料金、②インターネット料金、③常顧客プログラム代金（途方も無く高額な）を、支払わなければならなかった。これでは、手元に利益が残らない。

現在 BVI は、全米で 450 の会員ホテルを所有し、来年には少なくとも 200 のホテルが BVI に参加すると、BVI は強気の見通しを立てている。

nytimes.com, 10/8/2004

### 3. New Google Service May Strain Old Ties in Bookselling

#### “グーグル・プリント” 書籍直販を促進するか

世界最大の書籍フェアFrankfurt Book Fair で、Google は、オンラインで、書籍のコンテンツを検索する、新しい検索エンジン Google Print を発表した。このエンジンの開発は、本を出版する側と、本を販売する側の、バランスオブパワーに、重要なシフトをもたらすかも知れない、と或る出版社の幹部がコメントしている。

この新しいサービスは、Google のメイン検索エンジン使用者に、数十億の Web ページと、検索主題に関連する、数百から数千の書籍の情報を、同時に検索する機能を提供する。検索は、出版社が Google に敵供した書籍のページの、スキャンされたデジタルイメージの中から、言葉とフレーズを探し出して来るシステムになっている。これにより、ユーザーは、検索したフレーズや主題を伴った、書籍の数ページを閲覧することが可能となる。そして、この画面は、幾つかのオンラインの本屋にリンクする。出版社の Google Print への参加料は不要である。Google は、このサービスを通じて、広告販売を強化する。そして、ここから得た広告収入の一部は、書籍情報を提供した出版社とシェアされる。

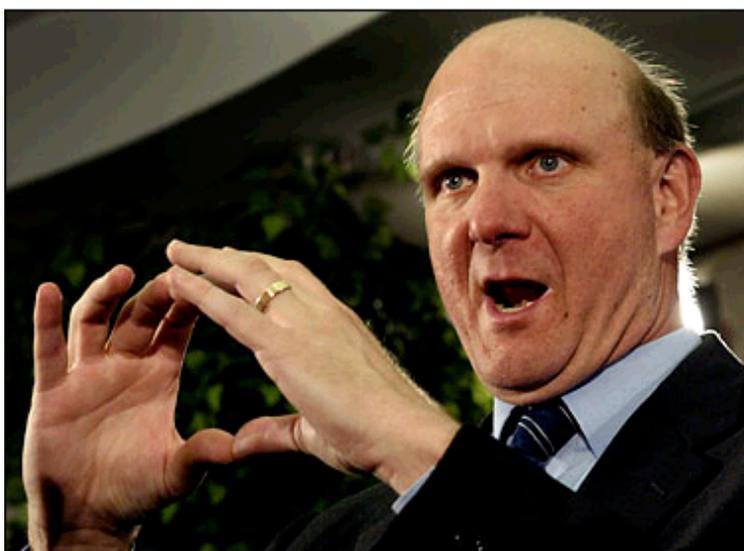
コピーライトの問題については、Google は、「①検索ページのコピーを禁止している事、②僅か数ページの閲覧しか許していない事、から保護されている」と述べている。

オンライン書籍販売の Amazon に競争を仕掛ける事になるのでは？との問に対しては、「書籍販売を目的としていない」、「検索結果画面には、Amazon を含む本屋へのリンクを張っている」、「Google は、Amazon サイトにリンクするその他のプログラムを持っている」と、これを否定している。しかしながら、Google Print が、書籍出版社に対して、Amazon の強力な潜在的競争者となることは、間違いないようだ。出版社は、最近数年間、密かに本屋をバイパスして、直接本を消費者に販売することを検討している。問題は、消費者が、その出版社を全く意識しないで本を購入している事である。つまり、消費者は、特定の出版社サイトを訪れるチャンスを、全くと言って良い程持っていない。ところが、Google Print は、本の出版社をリストし、そこへリンクを張るので、出版社は、消費者を自社サイトに呼び込む事が可能になって来る。



Sergey Brin, left, and Larry Page, the Googlefounders, in Frankfurt Thursday to promote a new service that lets book texts be searched online.

出版社は、殊のほか、現在、販売を依存している本屋 —— 特に大手の Barnes & Noble や Borders や Amazon —— との関係に気を遣っている。匿名を条件に、或る出版社の幹部は、「直販に繋がる Google Print は、極めて興味をそそるシステムだ」と言っている。しかし一方で、出版社は、「本を購入者まで届けるロジスティックスを持っていない」とも言っている。



## Google's Future

PLAY | PAUSED | OFF ●)))

"There's a lot of Google fascination out there and we share it, and we're going to compete," said Steve Ballmer, chief executive of Microsoft, at a recent meeting with analysts. "We're going to compete very, very hard."

(Photo: Associated Press)

FEEDBACK | RELATED ARTICLE

(マイクロソフトの反撃なるか。マイクロソフトは、Google の検索エンジンに対抗する新エンジンを開発中。)

## 4. Google Introduces Search Program for Hard Drives

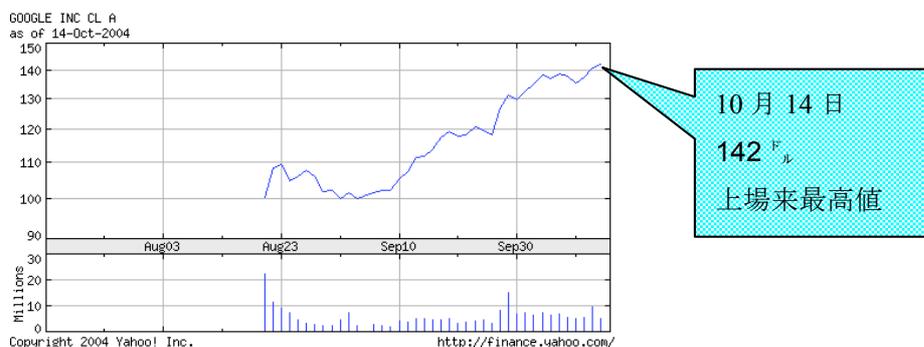
### グーグル、ハードディスク検索プログラム開発

Google は、ドキュメント、e-メール、インスタントメッセージ、過去の Web 検索などが詰め込まれたパソコンのハードディスクを、綺麗に整理するプログラムを、10月13日、テクノロジー大手で始めて開発した、と発表した。

パソコンの性能が向上し、その中に仕舞い込まれる過剰とも言うべき情報量にウンザリしている人達にとっては、オンライン Web 検索と同様に、速くて、正確で、効率的なハードディスク検索を望んでいた。このデスクトップ・プログラムは、まさに、彼等にとって、打ってつけのプログラムだ。検索の対象は、今のところマイクロソフトの Office アプリケーションや、マイクロソフトの Outlook や Hotmail や Yahoo を含む幾つかのタイプの e-メールプログラムに限定されている。

この 400 キロバイトのデスクトップ・プログラムは、<http://desktop.google.com>から誰でも無料でダウンロードが可能。ダイヤルアップ接続でダウンロードに凡そ 10 分かかり、ハードドライブに索引をつけるのに 5~6 時間がかかる。索引の付け方は、プログラムのユーザーが、どの情報に何の索引を付けけるかを定める方法を採用している。検索にはパスワードプロテクションが付いているが、索引の付け方に注意が必要と、Google は言っている。「誰でも、索引をつけたくないファイルが有る筈だ」と言っている。

大手の検索エンジン会社の何処よりも先駆けて、“パソコンのハードディスク検索”システムを開発した Google は、このプログラムにより、漸減しはじめていた Web 検索シェアの巻き返しと、検索連動型広告収入の一層の拡大をはかる。株価は 142 円の上場来最高値をつけている。



Travel Confidential: DTW, 10/11/2004

## 5. AOL in talks Kayak?

業界 “マル秘” 情報： AOL、カヤックと提携？

元旅行流通システム会社のエキスパート達により新たに興された、旅行検索エンジンの Kayak Software が、AOL と提携ないし買収の協議を開始している、とされている。



元 Travelocity の CEO で、現 Kayak 会長の Terry Jones は、Travelocity 在職時代に、Travelocity=AOL の提携をまとめた人物で、AOL 内に知己が多く存在する。

Yahoo の、スクリーンスクレーパー FareChase 買収に見られると通り、スクリーンスクレーパーやアグレッゲーター達の、旅行流通世界への進出が目立っている。ポータルが、この市場への参画を狙っている。

Worldspan は、困った状況に嵌ってしまった。①上場を延期し、②Web サイト・エンジンに Worldspan を使用していた Expedia が、Sabre エンジンを使用開始し、③Cendant が Orbitz を買収し（Orbitz は、エンジンを Worldspan から Galileo に換装するかもしれない）、など良いニュースが存在しない。Worldspan は、撤退戦略（exit strategy）を加速させるのかも知れない。Expedia は、第 4 四半期に、GDS 予約の部分で、Sabre に切り替えるらしい。

Agent News: DTW, 10/12/2004

## 6. Medical tourism: The next niche market?

海外医療ツアー ニッチマーケットに成長するか？

米国から海外の安い医療費を求めて、毎年数千人の医療ツアーが、インド、タイ、シンガポール、マレーシア、南アに出かけている。例えば、膝の半月版（お皿）損傷の手術の場合、米国では 5,000 ドル（55 万円）するものが、なんとインドでは、1,300 ドル（14 万円）で済んでしまう。病院も、恐ろしいインドの平均的な一般病院とは違って、欧米で医者免許を取得し、且つその病院で経験を積んだ医者がある近代的な施設の病院だ。

インドでは 15 万人（2002 年実績）、シンガポールでは 27 万人（2004 年予測）の “医療ツアー” が、海外からこれ等の諸国を訪れると言う。医療ツアーは、シンガポールでは S\$500M（凡そ 3.3 億円）相当の外貨を落とし、インドでは 2012 年までに 20 億<sup>ドル</sup>（2,200 億円）ビジネスに成長するだろうと、見積もられている。

勿論、医療ツアーのドライビングフォースは、コストである。インドに於ける心臓手術は米国の 1/5 だし、健康保険を持っている人達も、通常は保険が下りない美容整形を、海外で行っている人達がいる。2001 年の南アのレント（同国通貨）が下がった時に、南アの旅行社は、美容整形とサファリツアーを組み合わせて、インバウンドのパックツアーを売り出し、これを、今では大きなビジネスに成長させている。サファリツアーを堪能後、美容整形手術（歯の治療もある）を受け、快適な豪華ホテルで術後の養生をし、全て含めて、米国で同種の手術を受けるよりも安く上がるというのだから驚きだ。この様な医療ツアーパッケージが、タイやマレーシアでも用意されている。勿論医者や施設は、全て欧米の水準を満たしている。

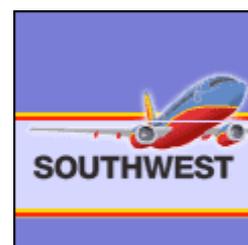
しかし、この話は、魅力的なコストや高い品質など良い事づくめの話ばかりではないようだ。旅行社が加入している保険会社は、旅行社が現地医療を販売している場合は、保険の対象にしない、と言っている。従って、旅行社は、飛行機や宿泊の手配のみに専念し、医療については、現地手配者に任せる必要がある。「保険が難しい医療ツアーなんて売れっこない」とは思うものの、このツアーに参加する旅行者が、次第に増加している事だけは確かのようなのだ。健康診断や歯の治療が、タッタの 100<sup>ドル</sup>以下となると、海外旅行の観光と抱き合わせで、医療ツアーに参加する健康体の若い人達が増えるのかも知れない。

FT.com, 10/14/2004

## 7. Southwest Airlines' Profits Rise 12%

### サウスウエスト航空 第 3 四半期利益+13%上昇

Southwest 航空は、各社が燃料費の高騰と低運賃競争で欠損を連続している最中に、54 期連続の四半期利益を達成した。10 月 12 日に発表された、同社の第 3 四半期利益は、前年同期比 +12.3% 増加し、予想を上回る、\$ 119M（130 億円）のネット利益を計上した。収入は +7.8% 増加し 16.7 億<sup>ドル</sup>（1,837 億円）。



Southwest は、好決算の理由の一つに、同社の積極的な燃油のヘッジ購入を挙げている。現在の燃油は、バレル 24 ドル以下でヘッジされ、2005 年は 80%の燃油がバレル 25 ドルで、2006 年は 60%がバレル 31 ドルで夫々ヘッジされている。このヘッジ購入は、Southwest の強力なバランスシートのなせる技と、業界識者達は見ている。UA 航空や DL 航空は、ヘッジの購入が出来ないでいる。燃油費の圧縮のお蔭で、ユニットコスト (operating expenses per ASM) は、7.61 ㇰと前年を僅か+0.1 ㇰ上回るレベルに良く抑えられている。第 3 四半期末のフリート編成は 415 機で、前年を+30 機上回る。2005 年の増機は+29 を予定している。Southwest は、第 3 四半期に、2006 年度の B737-700 のオプション権を確定発注に切り替えた。

## 8. その他のニュース

### ● As Fares Drop, Business Travel Gets Boost

BTI Canada の 6 ヶ月ベンチマーキング調査によると、法人旅行需要は、+13%増加しているものの、運賃は大幅に低下している、と報告している。LCC と伝統的航空会社間の低運賃競争により、カナダ国内線運賃が▲26 ドル、米国国内線が▲65 ドル、米加路線が▲48 ドル、夫々値下がりしている。

その他の興味深いトレンドとして、BTI は、継続した GDS 経由の、紙の航空券予約の低下 (▲2.5%) を指摘している。伝統的航空会社の流通方式の、低コストモデルへの転換が進んでいる。(Travel Wire, 10/4/2004)

### ● Travelocity Net Rates Go Global

Travelocity が、英国で、インターナショナルなネットレート・プログラムを開始する。Travelocity は、現在、英国の法人顧客用に、13,000 ホテルのネゴレートを提供している。この新しいプログラムは、①Travelocity が、ホテル或いはホテルチェーンの CRS にアクセスし、レートとアベイラビリティを取得する、②個々のホテルが、エクストラネットを使用して、レートとインベントリーを管理する、二つのオプションを持っている。ネットレート・プログラムには、2,000 社以上の独立ホテルが参加しているが、Travelocity は、今後、参加ホテルの増加を期待している。今年末には、英国以外の欧州市場に拡大展開する予定。(Travel Wire, 10/4/2004)

### ● Dallas Battle

AA 航空は JFK=LGB 日間 2 便、JFK=PHX 1 便を運休し、余裕となる機材を DAL (Dallas-Fort Worth) 増便に転用する。一方 Southwest 航空は、DAL のローカル空港 Love Field 発着の便を、Dallas-Fort Worth に移動する。これらの全ての動きは、DL 航空の DAL ハブ縮小に対する陣取り合戦。(nytimes.com, 10/5/2004)

- **Mile-High Suite**

Virgin 航空は、名前の通りの、セクシーなイメージを更に強化する。B747 の一部の Upper Class Suite に、ダブルスイートの 2 人用コンパートメントを導入する。これは、現在の Upper Class 座席間のパーティションを取り外し、2 人用のスペースを作り出したもの。(nytimes.com, 10/5/2004)

- **Cheapflights puts business-class fares to its inventory**

Cheapflights.com (aggregator of air fares)が、値引きビジネスクラス運賃を、彼等のインベントリーに追加する。Access Fares, Airfare Planet, 1800 Fly Europe, Cheap Air, Spirit, Air Tran 等の、Cheapflights が提携するコンソリデーター、Web サイト、LCC から、国内線及び国際線の値引き運賃を提供してもらう。(TDW, 10/5/2004)

- **Negotiations ongoing for striking hotel worker in S.F.**

SFO の 14 のホテルオーナーと従業員達 (Unite Here Local 2 組合) との間で、労働契約に関する協議が、10 月 8 日に再開される。既に 4 ホテル (Argent Hotel, Crowne Plaza Union Square, Hilton Hotel and Towers, Intercontinental Mark Hopkins San Francisco) で、従業員が待遇改善を求めてストに入っている。ホテル側は、10 月 13 日までにストを止めない場合は、従業員のロックアウトを敢行すると表明している。連邦政府の仲裁委員が調停に入っているが、妥結の目途は立っていない。SFO 以外では、LAX と WAS で、労使間で団体交渉が行われている。Atlantic City では、7 のリゾートがストに入っている。(DTW, 10/7/2004)

- **Hotwire brings all-inclusives and condos to inventory**

オペク・ベースでインベントリー販売をしているディスカウントサイトの Hotwire が、コンドミニアムを、彼等のラインアップに追加する。Hawaii と Orlando とスキー場では、コンドのレンタルを提供するが、カリブとメキシコではオールインクルシブ販売が含まれる。(DTW, 10/7/2004)

- **In Court, US Airways Presses for Pay Reduction**

US 航空は、10 月 7 日、Alexandria の破産裁判所のヒアリングで、Chapter-11 申

請後、収入が減少し、コストが上昇しているため、▲23%の緊急賃金カットが必要である、と訴えた。10月に入り、消費者が、運航停止の恐れがあるUS航空を回避し始めている。過去2ヶ月間で、Floridaを襲った四つのハリケーンにより、▲\$20M(22億円)から▲\$25M(28億円)の減収が発生している、とUSのスポークスマンが述べている。これらの全てのファクターを勘案すると、先月C-11申請時には\$750M(825億円)あった現金は、来年の3月半ばには\$313M(344億円)にまで落ち込む事が予想されている。US航空は、組合に対して、▲\$950M(1,045億円)の賃金カットの譲歩を要求している。(これは、C-11前の会社要求額▲\$800M≒880億円よりも、+\$150M≒165億円増加している)パイロット組合は、▲\$300M(330億円)の賃金とベネフィットのカットについて、組合員の賛否を10月21日までに求めている。裁判官のStephen S. Mitchellは、同航空の▲23%の賃金カット申請を直ぐには承認せず、10月12日(火曜日)に、再度、関係人の意見を聴取する。(nytimes.com, 10/8/2004)

#### ● **Airline Workers See Their Security Quickly Vanish**

給与のレベルを研究しているNPO、Employee Benefit Research Institute (WAS)のスポークスマンのPaul Fronstinは、米メジャー航空会社の対応の遅さに驚きを隠していない。彼は、「米国の23%の大企業が、過去2年間で、将来の退職者のヘルスケアベネフィットを削減するか消滅させている。そして、多くの業種の会社が、年金基金への拠出を削減するか、伝統的基金を401(k)プログラムに取り替えている。この様に他の多くの業界が、既に対処している時に、航空会社は一体どんな手を打ったのだろうか?」と言っている。

UA航空は、2002年12月にC-11申請を行ったが、昨年▲25億ドルの組合譲歩(賃金カット)獲得の際に、年金基金の構造改革には手を付けなかった。

US航空は、2003年4月のC-11離脱の際、退職者ヘルスケアをいじらなかった。

AA航空は、▲18億ドルのカットを組合に要求した際に、特定ベネフィットをそのままにした。AAは、カットの目標額を組合に提示しただけで、カットの方法については、彼等に任せる方法を取った。(nytimes.com, 10/8/2004)

#### ● **New US air link set to sharpen Northern Ireland's competitive edge**

CO航空が開設する、初の米国と北アイルランド間の大西洋直行便、EWR = Belfast便は、TBIグループが所有するBelfast空港と、Invest Northern Ireland(INV)の財務的支援を受ける。INVは、1年前に400万ポンド(8億円)のAir Route Developmentファンドを設立し、既に4件の路線開設を支援している。それら

は、easyJet の Belfast = Nice/Paris, Aer Lingus の City of Derry = Birmingham/Manchester の 4 路線。着陸料の値引きと言う形で、最高で 3 年間、補助金が、新路線開設航空会社に支給される。北アイルランドの他に、Scotland は、2002 年に 680 万ポンド（13 億 6 千万円）の基金を設立し、現在までに 16 の路線開設を支援して来ている。CO の EWR = Belfast 線は、来年の 5 月 27 日から毎日便（冬期は週 4 便）で開設される。(FT.com, 10/8/2004)

- **Europe Rejects U.S. Withdrawal From Pact on Aircraft Subsidies**

欧州連合は、10 月 8 日、ボーイングとエアバスの補助金支給を規制している、1992 年取極めを存続させたい意向であると、発表した。この発表は、米国の取極めからの脱退表明の 2 日後に行われた。航空機メーカーに対する補助金支給を巡る、双方の WTO 提訴の後で、欧州連合は、「米国が、1992 年取極めを遵守する事を希望する」と言う書簡を出している。米側は、2008 年就航の B7E7 ドリームライナー開発の為に、取極めからの脱退を狙っている、と欧州連合が非難している。米国は、取極めを破棄させる根拠を示していないので、欧州連合は、彼等の要求には正当な根拠があるとは考えていない、と言っている。(nytimes.com, 10/9/2004)

- **ARC to bid paper coupons goodbye in 2005**

ARC は、来年 4 月 4 日より、GDS が発行する、紙の航空券発券時のエージェン トクーポン発行を廃止する。（エージェン トクーポンの不発行は、既に 2001 年 12 月よりオプションとなっている。） 旅行社のコスト削減とデータセキュリティ強化に対応する為の措置。（ARC の電子的データは、クレジットカード番号などのカード情報の、マスキングが実施出来る様になっている。） 航空券発券記録は、ARC で、36 ヶ月保存され、それへの電子的アクセスは無料。それ以前へのアクセスを必要とする旅行社は、1 年毎の記録を持つ CD-ROM を、ARC から 250 ドルプラスで購入する事になる。(DTW, 10/8/2004)

- **EU tax on jet fuel put three years**

欧州連合は、ICAO のアッセンブリーの場合で米国と舞台裏協議をした結果、ジェット燃料税（ケロシン税）の導入を、少なくとも 3 年間延長する。一方、英国は、2008 年からの EU emissions trading に、航空を含ませる事を、同国が議長国となる来年下半年期の優先議案の一つにしている。(FT.com, 10/10/2004)

- **US Airways cuts payroll by 20%**

US 航空は、マネジメントレベルと非組合員の給与（ベネフィットと年金を含む）

を▲20%カットする。 US は、破産裁判所に、組合員の▲23%の緊急貸金カットの承認を要求している。 組合員より低いカット率について、US は、彼等の給与は、既に世間並みとなっているため、と説明している。(DTW, 10/11/2004)

● **ST Aerospace, China Eastern Airlines in aircraft repair tie-up**

Singapore Technologies Aerospace と中国東方航空は、S\$167M (109 億円) を投資して、上海に修理工場を建設する。 これは、両社による合弁 Shanghai Technologies Aerospace Company (STARCO)で、今年第 4 四半期から運営が開始される。 出資比率は、ST Aerospace が 49%、中国東方航空が 51%。  
(Channelnewsasia.com, 10/11/2004)

● **United takes on the world, ups int'l by 14%**

UA 航空が、国際線に、より重点的に供給を張る。 「UA は、2002 年の 2 月から、既に 30 路線に及ぶ国際新路線を開設している。 今後の国際線展開増は、中国・日本・ベトナムなどの太平洋市場となる」と CEO の Tilton が言っている。 その他のメジャーも、国際線の供給を増加している。

AA 航空は、今年 9 月までの 1 年間で、国内▲4.6%、国際 +9%とし、国際線の供給構成比を 30%から 33%に高めている。(供給の換算は ASM?)

CO 航空は、国内 +1.3%、国際 +14.7%とし、国際線を 36%から 39%へ、

DL 航空は、国内 +2%、国際 +24%とし、国際線を 22%から 24%に、夫々高めている。 NW 航空は、元々国際線の割合が高い (42%)。 下表は、2003 年の米国主要航空会社の搭乗実績。(DTW, 10/11/2004)

Top U.S. airlines by number of enplanements			
CARRIER	DOMESTIC ENPLANEMENTS	INTERNATIONAL ENPLANEMENTS	TOTAL ENPLANEMENTS for 2003
American	72,202,834	16,560,176	88,763,010
Delta	77,792,560	6,335,487	84,128,047
Southwest	74,768,258	0	74,768,258
United	56,307,542	8,541,243	64,848,785
Northwest	43,310,361	6,870,956	50,181,317
US Airways	37,302,321	3,954,293	41,256,614
Continental	30,853,319	7,926,272	38,779,591
America West	19,187,175	861,239	20,048,414
Alaska Airlines	13,081,832	1,964,991	15,046,823
American Eagle	12,225,845	248,256	12,474,101
AirTran	11,555,396	0	11,555,396
<b>TOTAL</b>	<b>587,876,750</b>	<b>122,181,757</b>	<b>710,058,507</b>

- **US Airways to learn of pay cut plan's fate**

10月13日、Alexandriaの破産裁判所は、US航空が申請していた、緊急暫定賃金カット▲23%を承認するであろう。更に、ATSBの供託金へのアクセスを、来年の1月14日まで延長する決定を行なうであろう。

(以前の期限は10月15日まで) この供託金の使用については、①10月22日時点で\$754M(830億円)、②12月末時点で\$648M(713億円)、1月14日時点で\$550M(605億円)を、非拘束現金(unrestricted cash)が、夫々下回ってはならない、と言う厳しい条件が付される予定。(FT.com, 10/12/2004)



US Airways passenger entering the terminal at Reagan National Airport in Washington. The airline is again under bankruptcy protection.

- **Traveler' Group to Ask for Airline Failure Contingency Plan**

Business Travel Coalitionの会長Kevin P. Mitchellが、連邦議会は、米航空輸送業の壊滅的な破綻に備え、危機管理計画を今から考えておく必要がある、と訴えている。彼は、向こう1年間の間に、米メジャーの数社が倒産する危険性があると指摘している。仮にそのようなケースが発生した場合、議会が、航空会社、組合、投資家、飛行場や、その他の倒産により影響を受ける企業から陳情攻めになる前に、シッカリした対策を準備しておく必要がある、と説いている。(nytimes.com, 10/12/2004)

- **LTU spreads its wings, adding fifth U.S. destination next spring**

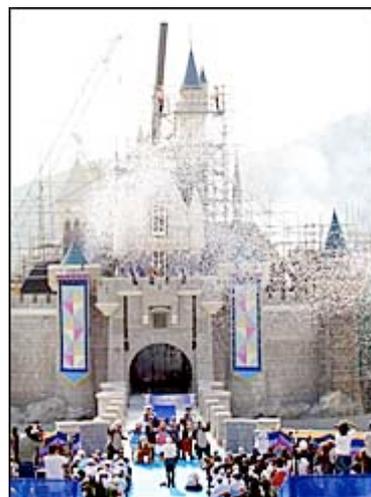
独航空会社LTUが、DUSから、米国第5番目の乗り入れ地点NYCへ、5月から運航開始する。A330型機(18席First Comfortビジネスクラス+305席エコノミー)による、水曜日を除く毎日運航。既に乗り入れている地点は、Fort Myers, Orlando, Miami(以上フロリダ)、LAXと、カナダのCalgary, Toronto, Vancouver。(DTW, 10/12/2004)

- **Travelocity reaches out to seniors in deal with AARP**

Travelocityが、全米退職者協会(American Association of Retired Persons)と共同でコーブランドサイトAARP Passport by Travelocityを、来春立ち上げる。AARP会員3,500万人の専属オンライン旅行サイトが誕生する。(TDW, 10/13/2004)

- **Disney Is Tailoring New Park to Fit Hong Kong Sensitivities**

香港ディズニーランドが1年後に開場する。 中国文化との融合に気が配られている。 香港ローカル政府の気前の良い投資により、地方色豊かな食事や音楽、それに、英語に加えて二つの中国語によるサービスの提供が行われる。 勿論、設計の早い段階から、風水による方角占いも行われた。 ローカル政府は、Lantau 島に位置するディズニーランドに \$28.8B (3,170 億円) を投資し、道路や鉄道を建設している。(このテーマパークが無くても、その一部は、どのみち建設する。) この結果、地方政府は、香港ディズニーの 57%を所有する事になる。 香港を驚かせた、上海ディズニーの建設は、2010 年以前には開始されない模様なので、香港にとっては一安心だ。 北京政府の最近の Visa 政策変更により、広東州や中国大都市からの個人の香港旅行が増加している事も、このテーマパークにとっては明るいニュースだ。 北京政府は、香港の経済を活性化し、ここでの民主化運動を少しでも抑える事を狙っている。 500 人の基幹要員 (来年 1 月から夏まで米ディズニーで教育を受ける) に 5,000 人以上の応募が殺到している。 開場時には、5,000 人が雇用される予定。(nytimes.com, 10/13/2004)



The Walt Disney Company is working on making its park in Hong Kong, expected to open in late 2005, more attuned to the local culture.

- **Identity Badge Worn Under Skin Approved for Use in Health Care**

米食品医薬品局 (The Food and Drug Administration=FDA) は、皮膚の下に埋め込むチップの販売を、医療用に限って承認した。 このチップ (商品名 VeriChips) を開発した会社は、Applied Digital Solutions 社(Delray Beach, Fla.)で、米粒大のチップを腕や手の皮膚の下に、注射器で埋め込んでしまう。 VeriChips には、血液型から、薬品服用履歴、その他の医療に関する重要情報がストアされており、糖尿病や、アルツハイマーなどの、異なった多くの医者に罹る患者には便利。しかし反面、個人の行動がトレースされてしまう事にもなり、個人情報保護の問題など、人権とプライバシー議論を沸騰させるものでもある。 今のところは、医療に限定された販売許可となっているが、ゆくゆくは、高度の軍事機密施設への立入証とか、重要書類閲覧などの、ID カードの代替に利用される可能性が大いにある。 FDA の販売許可取得直後に、Applied Digital Solutions の株価は、+68% 上昇し、3.57ドルに値上がりしている。(nytimes.com, 10/14/2004)

- **Delta Pushes Back Deadline For Debt Move**

DL 航空の 26 億<sup>ドル</sup> (2,860 億円) の負債の再編が上手く行っていない。 10 月 26 日を期限とした debt exchange の申し込みに応じた債権者は、今のところ \$ 92.2M (101 億円) と、26 億ドルの僅か 3.2% に止まっている。 この為、DL は、この期限を 11 月 18 日まで延長する。 DL は、同社の唯一の組合であるパイロット組合に、少なくとも総額▲10 億<sup>ドル</sup>の賃金とベネフィットのカットを交渉中。 年末には、年金基金の繰り入れ不足が 57 億<sup>ドル</sup>を抱え、来年には \$ 1.2B、再来年には \$ 799M の債務返済を迎える DL は、ウォール街のアナリスト達から、Chapter-11 申請待った無しの状況にある、と見られている。(FT.com, 10/14/2004)

- **Pilots Union Agrees to Cuts at Northwest**

NW 航空のパイロット組合は、10 月 14 日、年間▲ \$ 265M (291 億円) の賃金カットの譲歩に暫定合意した。 組合員の批准投票に回される予定。 批准されれば、12 月 1 日から 2 年間のカットが開始される。 但し、このカットには、1 年後に失効する \$ 975M (1,072 億円) のクレジット・アレンジメントの再交渉が条件となっている。 NW は、Minneapolis, Detroit, Memphis のハブとアジア路線に集中し、LCC との競争の影響を、比較的受けないで済んでいる。(nytimes.com, 10/15/2004)

### 編集後記

Google で、立て続けに新しいソフトが発表されている。 マイクロソフトや Yahoo の検索エンジンの本格開発で、Google の将来は必ずしも安泰でない、と言う記事が、まるで嘘のようだ。

AOL が、Kayak と提携ないし買収の協議をしているらしい。 Google も、旅行検索の世界への参画を狙っているらしい。 Yahoo の FareChase 買収に続いて、続々と、ポータルの旅行業への進出が始まっている。

四大 GDS が、旅行流通の中心に君臨していた時代は終わったようである。(H.U.)

次ページに、「米旅行流通の変遷」を添付する。

TD 勉強会 情報 137 (以上)

### 米旅行流通の変遷

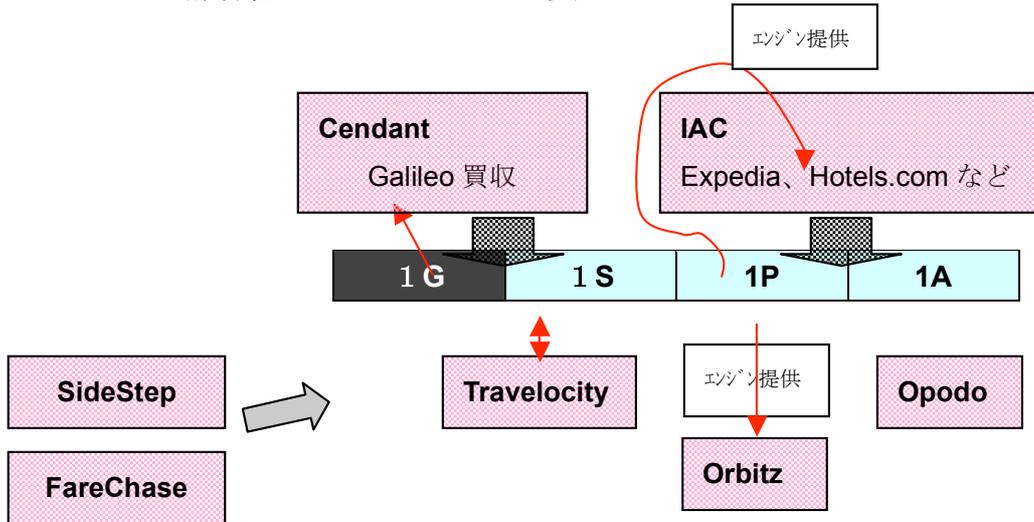
- 四大 GDS の時代 (オフライン、専用回線、専用端末の時代)

以下の図では、四大 GDS [1G/1S/1P/1A]の位置を、旅行流通の中心と考える。

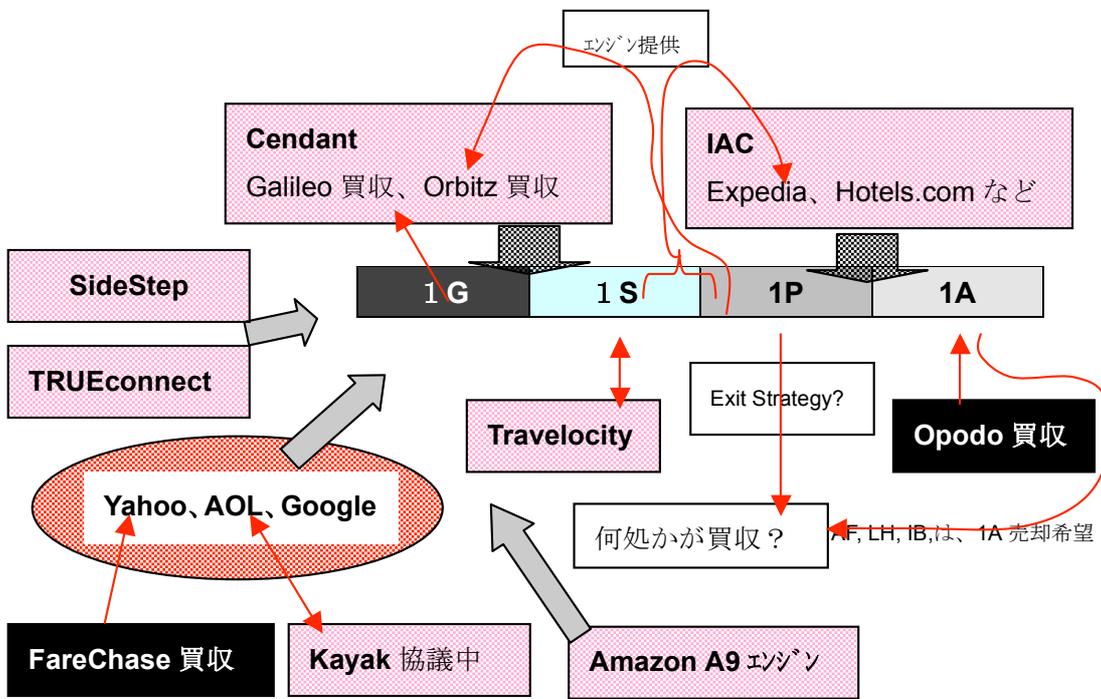


1G = Galileo, 1S =Sabre, 1P=Worldspan, 1A=Amadeus

- オンライン旅行社・Cendant・IAC の参入



- 大手ポータルへの参画



情報 137 添付 以上